



平成 28 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社ジオネクスト
 代表者名 代表取締役社長 山田 哲嗣
 (コード : 3777、JASDAQ)
 問合せ先 取締役経営企画管理本部長 池田 晃司
 (TEL. 03-6804-2831)

子会社株式並びに債権の譲渡、及び特別利益並びに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、連結子会社である株式会社仙真堂（以下、「仙真堂」といいます。）の株式を Grand Gate Holdings 株式会社に譲渡することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件株式譲渡に併せ、当社が仙真堂に対して保有する金銭債権 224 百万円を株式譲渡先である Grand Gate Holdings 株式会社に譲渡することと致します。これにより、仙真堂は連結子会社から除外されることとなります。

記

I 子会社株式の譲渡

1. 株式の譲渡の理由

当社は収益性の改善及び今後の事業拡大を目的として、新たな事業分野であるヘルスケア事業への参入を決定し、平成 26 年 7 月 27 日付け「子会社設立のお知らせ」にて公表いたしましたとおり、調剤薬局の運営を行う仙真堂を設立いたしました。

しかしながら、調剤薬局事業については、毎月来店者数は増加しているものの収益力の伸びが当初計画に満たず、営業損失を計上している状況が継続しており、当社の現状における経営課題を解決するための手段の一つとして仙真堂の株式を譲渡することにより当社の負担を軽減することが、当社グループの企業価値向上に資するとの結論に達したため、Grand Gate Holdings 株式会社に当社が保有する株式会社仙真堂の株式を売却することが最善であると判断いたしました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社仙真堂	
(2) 所 在 地	東京都赤坂四丁目 8 番 14 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山田 哲嗣	
(4) 事 業 内 容	医薬品・サプリメント事業 調剤薬局事業	
(5) 資 本 金	30 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 26 年 7 月 31 日	
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%	
(8) 当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は当該会社の発行済株式を 100%保有しております。
	人 的 関 係	当社取締役 2 名、監査役 1 名が当該会社の取締役を兼務しております。

	取引関係	当社は当該会社に対して金銭の貸付を行っておりません。
(9) 当該会社の最近2年間の経営成績及び財政状態 (単位: 千円)		
決算期	平成26年12月期	平成27年12月期
純資産	10,418	▲166,923
総資産	171,367	60,458
1株当たり純資産	17,364.07	▲278,205.69
売上高	906	69,256
営業利益	▲16,991	▲51,895
経常利益	▲19,489	▲82,418
当期純利益	▲19,581	▲177,341
1株当たり当期純利益	▲32,635.92	▲295,569.77
1株当たり配当金	—	—

3. 株式譲渡先の相手先の概要

(1) 名称	Grand Gate Holdings株式会社	
(2) 所在地	東京都千代田区麹町二丁目10番地3	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 篠崎 大介	
(4) 事業内容	事業用投資の持ち株会社	
(5) 資本金	10,000千円 (平成28年5月16日現在)	
(6) 設立年月日	昭和46年2月26日	
(7) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

純資産、総資産、大株主及び持分比率につきましては、本件株式譲渡の相手先との守秘義務契約により、開示を差し控えさせていただきます。

4. 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 譲渡前の所有株式数	600株 (議決権の数 600個) (所有割合 100%)
(2) 譲渡株式数	600株
(3) 譲渡後の所有株式数	一株 (議決権の数 一個) (所有割合 一%)

譲渡価額につきましては、本件株式譲渡の相手先との守秘義務契約により、開示を差し控えさせていただきます。

5. 譲渡債権額及び債権譲渡価格

(1) 譲渡債権額	224,497,007円
(2) 債権譲渡価格	1円

6. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年5月16日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成28年5月16日
(3) 株式譲渡実行日	平成28年5月16日

7. 今後の見通し

本件により仙真堂は当社の連結子会社から除外されます。また、今後は当社が仙真堂に対して、店舗の賃貸借契約を締結するほか、当面の間、当社が仙真堂の調剤薬局の店舗運営支援に関するアドバイザー契約を締結致します。

なお、当社連結決算の損益に与える影響は、現時点では精査中であり、今後業績に重大な影響を与えると判明した場合は、速やかに開示致します。

II 特別利益の発生

特別利益の内容及び計上額について

今般の株式譲渡に伴い平成28年12月期第2四半期の連結決算において子会社株式売却益が178百万円発生する見込みです。

III 特別損失の発生

特別損失の内容及び計上額について

今般の株式譲渡に併せて行う債権譲渡に伴い、平成28年12月期第2四半期の連結決算において債権譲渡損失224百万円が発生する見込みです。

以上